

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月19日(水)	場所	本校4F交流ホール	出席状況	学校評議員3名・教職員10名
第2回	日時	令和5年12月20日(水)	場所	本校4F交流ホール	出席状況	学校評議員5名・教職員9名
第3回	日時	令和6年3月25日(月)	場所	本校4F交流ホール	出席状況	学校評議員2名・教職員11名

2 学校評議員に求めた事項

- ①中高一貫校としての特色と学校の活性化
- ②中学校の外進生と高校の定員割れに対する対策
- ③保護者への情報発信について
- ④SNSのトラブルやいじめ等の問題についての指導について

3 学校評議員の意見

- ①中学生と高校生の交流をたくさん行い、中高一貫教育の魅力を深めていく必要がある。
- ②中学校の1年生段階から生徒、保護者に与勝高校の魅力を発信する機会を作り、中高6カ年の本校での教育の必要性を理解してもらう手立てを行う。
- ③PTA予算を使って導入したスクリレの活用を更に図り、各担当や各部・担任からの情報発信を増やす。
- ④小さい事案も見逃さず、学校での指導を行って欲しい。また、事案がおきたときに保護者への情報提供を行って欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ①中学生の英語検定の上位取得者が多かったことから、中高英語科の職員による英語検定取得に向けた指導の充実を図った。
- ②遅刻指導を一人で行っていたので、働き方改革を含め、遅刻指導時の生徒把握をIpadを利用し、生徒に登録させることで情報を集約した。
- ③中学校の読み聞かせの保護者の募集(中高保護者に対して)をスクリレを使って広く周知して行った。

5 課題その他

- ①一人1台のPC端末の授業での利活用について、教員のスキルアップも含めて推し進める。
- ②中高一貫教育を活かした特色ある教育課程を更に深めていく。
- ③不登校や登校渋りの生徒への指導とその対策。